

☆社会科の目標

内 容 別
<p>《地理的分野》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸地域との比較で、日本の国土の特色をつかむ。 ・日本の諸地域の特色を様々な資料からとらえ、各地域の違いを認識し、それぞれの課題について考察する。 ・身近な地域の調査の方法を身につける。
<p>《歴史的分野》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の近世社会の特色を、制度、産業、文化などを通じて理解する。 ・近世社会の行き詰まりを、社会のあり方の変化から考察する。 ・近代日本がどのように出発したのに関心を持ち、その特色を理解する。 ・世界史的視野から近代日本のあり方を考察する。

☆身につけたい力

観 点 別
<ul style="list-style-type: none"> ・地球の現在や歴史の流れに関心をもつ。 ・人々の暮らしは、自然条件や歴史的背景と関係していることを思考する力を身につける。 ・地図の使い方、統計やグラフの見方を理解し、調べたことをまとめる力を身につける。 ・主な国の名前と位置、大まかな時代区分とその特色を理解する。

☆1年間の学習

月	学習すること	学 習 の ね ら い
4	<p>《地理的分野》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界から見た日本の姿 ・日本の諸地域 ・身近な地域の調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界的視野から見た日本の地域的特色、日本全体の視野から見た国内の地域的特色をとらえられるようにする。 ・地域的特色を比較し、関連付けて考察することで、多角的、多面的にとらえる視点や方法を身につけさせる。 ・日本の諸地域の地域的特色を、地図、統計、写真などさまざまな資料からとらえ、地域の課題を理解し、まとめられるようにする。 ・地形図の読み方を身につけ、地図や統計などの資料から身近な地域に関する情報を収集し、それをもとに調査テーマを設定し調べる方法や、調査結果を地図、グラフなどを用いて表す方法を身につける。
5		
6		
7		
9		
10	<p>《歴史的分野》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近世の日本 ・開国と近代日本の歩み 	<ul style="list-style-type: none"> ・織豊政権及び江戸幕府の諸政策によって、新しい社会が生まれたことを理解させる。 ・中世の社会と比較することで、近世の特色を考え認識できるようにする。 ・江戸期の社会の様相、変化を多面的、多角的に考察し、その特色をとらえられるようにする。 ・近世から近代への変化を世界史的な規模から考察する視点を身につけさせる。 ・明治期の日本がどのように近代社会へと進んでいったかを資料をふまえてとらえられるようにする。
11		
12		
1		
2		
3		

☆評価方法・評価規準

観 点 別 評 価	関心・意欲・態度	◎ノート、ワーク ○授業の取り組み
	思考・判断・表現	◎定期テスト、レポート ○授業の取り組み
	技能	◎定期テスト ○授業の取り組み
	知識・理解	◎定期テスト、小テスト

☆学習の仕方

<ul style="list-style-type: none"> ・資料（教科書、資料集など）を、よく読み、学習課題を調べる。 ・周りの生徒と話し合いながら、自分の考えを深め、発表し、学びあう。 ・プリント等を使用して、知識の定着を図る。 ・世の中の出来事に関心を持ち、新聞などによく目を通すようにする。
--